

平成29年度 医療法人社団エス・エス・ジェイ 札幌整形循環器病院 病院指標

- 1.年齢階級別退院患者数
- 2.診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位5位まで)
- 3.初発の5大癌のUICC病期分類ならびに再発患者数
- 4.成人市中肺炎の重症度別患者数等
- 5.脳梗塞のICD10別患者数等
- 6.診療科別主要手術別患者数等(診療科別症例数上位5位まで)
- 7.その他(ICD、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率)

年齢階級別退院患者数

年齢区分	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～
患者数	8	34	24	31	103	168	394	578	397	94

※平成29年度に退院された患者さまの年齢を10歳刻みの年齢等級別に集計しております。年齢は入院日の満年齢としています。地域住民の高齢化や介護施設等からの受入・加齢に伴う疾患などにより60歳以上の患者さまが全体の約79.9%を占めております。

診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位5位まで) 整形外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均 年齢	患者用パス
160690XX97XXXX	胸椎・腰椎以下骨折損傷 (胸・腰部損傷を含む) その他の手術あり	118	18.37	19.09	8.47%	82.01	椎体形成(骨セメント) 椎体形成(Biopex)
070343XX97X0XX	脊柱管狭窄(脊椎症を含む) 腰部骨盤、不安定椎 その他の手術あり 手術・処置等2なし	92	14.67	17.28	0.00%	68.71	PELD 腰椎除圧(早) 腰椎除圧(緩) 胸椎・腰椎固定(早) 胸椎・腰椎固定(緩) 胸椎・腰椎固定椎体形成
070230XX97XXXX	膝関節症(変形性を含む) その他の手術あり	60	3.33	8.83	0.00%	72.53	人口膝関節 オープンウェッジHTO ドーム型HTO ドーム型HTOピン抜 膝スコピー 膝スコピーA/B
070341XX020XXX	脊柱管狭窄(脊椎症を含む)頸部 脊椎固定術、椎弓切除術、 椎弓形成術 (多椎間又は多椎弓の場合を含む) 椎弓形成等 手術・処置等1なし	56	30.45	22.08	0.00%	64.41	頸椎除圧 頸椎(椎弓形成) 頸椎(固定) 頸椎椎間孔解放
160760XX97XX0X	前腕の骨折 手術あり 定義副傷病名なし	47	10.87	5.21	0.00%	63.7	橈骨骨接合

※整形外科の症例を集計し、上位5位までの患者数、平均在院日数、転院率、平均年齢を示したものです。

- ・「胸椎・腰椎以下骨折損傷」については、腰椎圧迫骨折による椎体固定術を行っております。
- ・「脊柱管狭窄(脊椎症を含む)」については、主に脊椎固定術、椎弓形成術を行っております。
- ・「膝関節症(変形性を含む)」については、主に人工関節置換術を行っております。

心臓血管内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
050050XX99100X	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等1-1あり 手術・処置等2なし 定義副傷病名なし	148	3.47	3.03	0.68%	70.26	—
050050XX02000X	狭心症、慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈ステント留置術等 手術・処置等1-2あり 手術・処置等2なし 定義副傷病名なし	118	5.24	4.62	1.69%	71.39	—
050050XX99200X	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等1-2あり 手術・処置等2なし 定義副傷病名なし	58	3.12	3.19	0.00%	71.67	—
050130XX99000X	心不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病名なし	34	19.26	17.71	23.53%	83.44	—
050210XX97000X	除脈性不整脈 手術あり 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病名なし	30	9.77	11.21	6.67%	81.13	—

※経皮的冠動脈形成術、心臓カテーテル法による諸検査、経皮的冠動脈ステント留置術、ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術などを主に行っております。

- ・狭心症、心筋梗塞、下肢動脈疾患等に対するカテーテルによる血管内治療、術前・術後の状態に応じて専門の理学療法士による心大血管疾患リハビリテーションを行っており、監視下でもエルゴメーターなどによる運動負荷練習を行い、退院時には自宅でも行えるよう指導をしております。

消化器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
060090XX02XXXX	胃良性腫瘍 内視鏡的胃・十二指腸ポリープ・粘膜切除術 その他のポリープ・粘膜切除術等	—	—	—	—	—	—
060340XX03X00X	胆管(肝内外)結石、胆管炎 内視鏡的胆道ステント留置術等 手術・処置等2なし 定義副傷病名なし	—	—	—	—	—	—
060130XX02000X	食道、胃、十二指腸、 他腸の炎症(その他良性疾患) 内視鏡的消化管止血術等 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病名なし	—	—	—	—	—	—
060300XX97000X	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む) その他の手術あり 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病名なし	—	—	—	—	—	—
060300XX97100X	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む) その他の手術あり 手術・処置等1あり 手術・処置等2なし 定義副傷病名なし	—	—	—	—	—	—

※症例件数が10件に満たないため、公表していません。
胆管結石、胆管炎、誤嚥性肺炎、大腸ポリープ切除などを行っております。

初発の5大癌のUICC病期分類ならびに再発患者数

	初発					再発	病期分類	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明		基準(※)	
胃癌	—	—	—	—	—	—	—	—
大腸癌	—	—	—	—	—	—	—	—
肺癌	—	—	—	—	—	—	—	—
肝癌	—	—	—	—	—	—	—	—

※症例数が10件に満たないため、公表していません。

成人市中肺炎の重症度別患者数等

	患者数	平均	平均年齢
		在院日数	
重症度0	—	—	—
重症度1	—	—	—
重症度2	—	—	—
重症度3	—	—	—
重症度4	—	—	—
重症度5	—	—	—
不明	—	—	—

※症例数が10件に満たないため、公表していません。

脳梗塞のICD10別患者数等

ICD10	傷病名	発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院率
G45\$	一過性脳虚血発作及び関連症候群	—	—	—	—	—
G46\$	脳梗塞疾患における脳の血管(性)症候群	—	—	—	—	—

\$163	脳梗塞	3日以内	—	—	—	—
		その他	—	—	—	—
\$165	脳実質外動脈の閉塞及び狭窄、 脳梗塞に至らなかったもの	—	—	—	—	—
\$166	脳梗塞の閉塞及び狭窄、 脳梗塞に至らなかったもの	—	—	—	—	—
1675	もやもや病(ウイリス動脈輪閉塞症)	—	—	—	—	—
1679	脳血管疾患、詳細不明	3日以内	—	—	—	—
		その他	—	—	—	—

※症例数が10件に満たないため、公表しておりません。
当院入院後に脳梗塞が発症した場合、専門医療機関へ早急な転院対応をしております。

診療科別主要手術別患者等(診療科別患者数上位5位まで)

手術症例数の多い手術を診療科別に集計し、上位5位まで症例数10以上の患者数、平均術前日数、平均術後日数、転院率、平均年齢を掲載しております。

整形外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K1426	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術 (多椎間又は多椎弓の場合を含む。) (椎弓形成)	139	3.45	22.81	1.44%	64.95	○
K142-4	経皮的椎体形成術	118	2.92	14.03	763%	82.00	○
K0821	人工関節置換術	55	6.87	34.65	0.00%	73.85	○
K1423	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術 (多椎間又は多椎弓の場合を含む。) (後方椎体固定)	50	3.14	30.84	6.00%	73.54	○
K0462	骨折観血的手術	46	2.24	22.33	0.00%	63.89	○

※椎弓形成、経皮的椎体形成術、人工関節置換術(膝)、前腕・下腿骨折、抜釘術が主で、加齢に伴う脊柱管狭窄症、腰椎側弯症、腰椎ヘルニア、変形性膝関節症、骨粗鬆症の患者さんの治療を行っています。

心臓血管内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術 (その他のもの)	120	3.77	1.84	3.24%	71.68	—
K616	四肢の血管拡張術・血栓除去術	32	1.34	1.97	0.00%	71.03	—
K5491	経皮的冠動脈ステント留置術 (急性心筋梗塞に対するもの)	18	0.00	15.11	11.11%	69.11	—
K5972	ペースメーカー移植術 (経静脈電極の場合)	18	2.11	9.61	5.56%	78.72	—
K597-2	ペースメーカー交換術	15	1.00	7.27	6.67%	84.80	—

※労作性狭心症・慢性心不全・うっ血性心不全の患者さんが多く入院しております。また洞不全症候群や房室ブロックなどの徐脈性不整脈の方にペースメーカー移植術・交換術を行っています。

経皮的冠動脈ステント留置術は、心臓の血管の狭窄(狭くなっている)箇所に対し、小さなバルーン(風船)に取り付けたステント(網目状の小さな金属製の筒)を血管の中で膨らませ、血流を確保します。

四肢の血管拡張術・血栓除去術は、主に下肢(太ももやふくらはぎ)の閉塞性動脈硬化症の方に行っています。

経皮的冠動脈形成術は、75%以上の狭窄病変が存在する症例に対して経皮的に冠動脈の狭窄を解除して冠血流量を増大させる治療法です。

消化器内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K7211	内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術 (長径2センチメートル未満)	44	0.09	1.05	0.00%	69.50	—
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	—	—	—	—	—	—

K6534	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 (その他のポリープ・粘膜切除術)	—	—	—	—	—	—
K7212	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 (長径2センチメートル以上)	—	—	—	—	—	—
K6153	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) (その他のもの)	—	—	—	—	—	—
K654	内視鏡的消化管止血術	—	—	—	—	—	—
K691-2	経皮的肝膿瘍ドレナージ術	—	—	—	—	—	—

※症例数10件以下のものは公表していません。
内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術および内視鏡的結腸異物摘出術・小腸結腸内視鏡的止血術・内視鏡的胆道ステント留置術などを行っています。

その他(ICD、敗血症、その他の真菌症及び手術・術後の合併症の発生率)

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	—	—
		異なる	—	—
180010	敗血症	同一	—	—
		異なる	—	—
180035	その他の真菌感染症	同一	—	—
		異なる	—	—
180040	手術・処置の合併症	同一	—	—
		異なる	—	—

※当院では全症例とも10件に満たないので、公表していません。